

心身健全!

CAMNETでお楽しみの皆さん、いかがお過ごしですか? 「心身健全!」パーソナリティの川崎医科大学 衛生学 大槻剛巳です。

このマガジンのコラムでは、季節折々、大槻が学会その他で出張した際に教室WEB用に写真を沢山撮っているのですが、それを紹介するとともに、季節を感じていただければ、という欄にしようと思っています。勿論、季節に合わせてってことですので、以前に訪れた様子の紹介ですが、それはご容赦を。

9~10月号といっても、まだまだ晩秋には程遠く、最近では9月といっても暑いばかりの日々が続きます。2013年も7~8月は猛暑と豪雨...なんだ



か異常気象ばかりですよ! それでも秋の号です。紅葉をお届けしよう。同級生が松山にいて四国がんセンターに勤務しています。彼がウリニカルパス学会を主催した際に実は懇親会での演奏要員として招集がかかりま

した。実際には懇親会のバンド演奏と二次会のライブハウスでの演奏をしてきました。



そして、その時に時間を見つけて散策してきました。道後温泉...ここは「千と千尋」の湯屋の舞台です。



「千と千尋の神隠し」より



そしてその近くに道後公園があります。



そこには再現武家屋敷などもあって『中世の時代に伊予国(現在の愛媛県)の守護であった河野氏が本拠地としていた湯築城(ゆづきじょう)跡でもあります。発掘調査をきっかけに、埋蔵文化財調査や公園整備計画について多くの方から関心が寄せられました。このため、平成10年度~平成13年度に園内の動物園跡地を中心に文化財を生かした公園整備を行い、平成14年4月12日、リニューアルオープンしました。また、平成14年9月には国指定の史跡「湯築城跡」となりました。』ということですが、広々として、また、再現武家屋敷跡もなかなか風情があつてよかったのです。



評定をしているのでしょうか?

さらに奥の方へ進むと武士の居住区があり、そこをぐるりと回り終わると運動公園やグラウンド

のある辺りにです。



そこはもう晩秋の雰囲気...綾錦がとっても綺麗です。

さらに石手寺まで歩を進めました。



立派な三重塔もありました。



麓が連なる様子にも、そこに祈りをささげる衆生の気持ちが連続と続く様子が伝わってきます。肌寒い感じの日でしたが、何組かの御夫婦とか来られていました。秋の彩が背景にあるのも、それは敬虔な気持ちにさせてくれます。



本坊の方に入っていきます。こちらはいろんな仏陀の生涯でしょうか? 展示してあります。全体にいろんな想いが詰め込まれている印象ですが、そこにまた仏教に纏る衆生の気持ちが映し出されている感じもしますね。お釈迦様の生誕インドなど、あるいは南アジアのイメージも強い感じですね。



そしてなんとといっても秋の色合いが気持ちを深く鎮めてくれました。感謝、合掌です。



では、秋のオリジナル曲の紹介!

秋も深まる頃

秋風は ふるえる肩の
しあわせも ゆうつつ色に 染める
ふたりには あざやかすぎる
思い出が あまりに 多すぎて

なぜ ふたりは 肌をよせて
愛に しがみつく
さあ もう さよならさ
秋も深まる頃
夕暮れは いたわりあいの
優しさで ふたりの影を 包む
ほほえみに 消されてしまう
さよならを 毎日 繰り返す

ほら ふたりの 歩く途は
ここで 行き止まり
さあ もう さよならさ
秋も深まる頃

作詞・作曲・編曲・演奏・歌唱: 大槻剛巳
1973.11.13.

♪オリジナルCDプレゼントします!
詳しくはプレゼントコーナーで

♪聴いて!

東北関東大震災オリジナル復興支援ソング

<http://www.youtube.com/watch?v=YFd0vHdwhyc>
<http://www.youtube.com/watch?v=CW7syPcriku>



【プロフィール/大槻 剛巳(おおつき たけみ)】
川崎医科大学衛生学教授
0歳: 京都府福知山市にて生誕
14歳: 京都府中学校陸上競技大会にて100mハードル2位
14歳: KBS近畿放送AMラジオでリスナーの詩として採用
15歳: 倉敷市に転居
15&18歳: NHKあなたのメロディー出演
18歳: YAMAHAポプコン全国大会(譜面の部)出場
20歳: YAMAHA神戸との連携で楽曲依頼あり
24歳: 川崎医科大学卒業
以降: 川崎医科大学血液内科~衛生学にて診療・研究・教育に従事
1992-1996年: 米国留学(医学研究)
1996年: 岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作として「岡山の文学」に掲載
2009年: Camnet CH-F(10-19)パーソナリティ担当
現在に至る